



社会福祉法人設立40周年にあたって



本会は、昭和54年10月17日に社会福祉法人となり、今年で40周年を迎えることができました。この間、地域福祉を着実に進めることができましたのも、ひとえに皆様のご理解とご協力の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

さて、振り返りますと、昭和54年当時は、すでに高度経済成長は終わりを告げ、社会は安定経済へと移行しておりましたが、ようやく、この頃から福祉サービスの充実が図られるようになったと記憶しております。その後、平成12年には介護保険制度が導入され、福祉制度が大きく変容することとなりました。

本会は、こうした時代の変化に対応し、その時どきに必要とされる様々な福祉サービスを提供してまいりました。

また、平成20年には、在宅福祉から施設福祉までの広範な福祉サービスを一体的に提供するため、愛知県内では初めてとなる社会福祉事業団との合併を果たしました。この変革は、大変な困難を伴うものでしたが、市民サービスの向上を図ることができ、本会の歴史に大きな足跡を残すものとなりました。

そして現在、少子、高齢、人口減少社会に対応するため、地域共生社会の実現を目指し、地域包括ケアシステムの構築を始めとした各種地域福祉施策に取り組んでおります。

本会におきましては、誰もが暮らしやすい春日井市を築くため、引き続き地区社会福祉協議会の発展やボランティア活動の支援に注力するとともに、新たな福祉ニーズに応えるサービス開発などに努めてまいります。

皆様には、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人春日井市社会福祉協議会会長 黒田 龍 嗣

社会福祉法人設立40周年記念講演会

「100年人生と男女の関係」

日時 令和元年11月24日(日) 午後1時30分から午後3時30分まで(開場：午後1時)

場所 春日井市総合福祉センター 大ホール

講師 武田邦彦氏(中部大学総合工学研究所 特任教授) 定員 400名

申込 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、電話番号を記入し、次の宛先にお申し込みください。(10月24日必着)

※定員を超えた場合は抽選のうえ、応募者全員に抽選結果を通知します。

※要約筆記又は手話通訳が必要な方は、その旨をはがきに記入してください。 ※はがき1枚につき1名限り。

送付先：〒486-0857 浅山町1-2-61 春日井市社会福祉協議会 40周年記念講演係

要約筆記
あり

手話通訳
あり

問い合わせ：総務管理課 ☎ 84-1011

社会福祉法人設立40周年記念事業

主な 予定

- 10/6(日) サン・アビ「レク・スポ交流会」(福祉文化体育館)
- 10/12(土) 歌声アトリウム(福祉の里)
- 11/9(土) 福祉のつどい(総合福祉センター・福祉文化体育館)
- 11/16(土) ハッピーコンサート(福祉の里)
- 12/8(日) ミュージックフリマ(福祉の里)
- 12/21(土) クリスマスコンサート(福祉の里)
- 1/9(木) 里deランチ(福祉の里)
- 1/18(土) 福祉映画会(市民会館)
- 1/18(土) カラオケのど自慢大会(福祉の里)
- 2/15(土) 演芸フェスタ(福祉の里)
- 2/25(火) 高齢者・障がい者虐待防止講演会(総合福祉センター)
- 3/4(水)～6(金) 総合福祉センターまつり作品展(総合福祉センター)
- 3/8(日) サン・アビ「レク・スポ交流会」(福祉文化体育館)
- 3/11(水)～12(木) 総合福祉センターまつり芸能発表会(総合福祉センター)



「ひらひらちゃん」
春日井市社会福祉協議会
シンボルマーク

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします！



令和元年度
共同募金目標額

31,000,000円



10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。

赤い羽根共同募金は、貴重な民間福祉財源として、福祉の推進に大きな役割を担っています。

市民のみなさまの善意を心よりお待ちしております。

平成30年度共同募金実績額 29,568,816円

★ 内 訳 ★

戸別募金	21,200,833円 (71.7%)	職域募金	784,408円 (2.6%)
街頭募金	155,406円 (0.5%)	興行募金	502,789円 (1.7%)
法人募金	4,080,900円 (13.8%)	その他募金	668,036円 (2.3%)
学校募金	1,567,695円 (5.3%)	歳末募金	608,749円 (2.1%)

★ 使いみち ★

高齢者のために

3,926,000円(13.2%)

- ◆ 高齢者等サロン事業
- ◆ 地域見守り事業 ※1
- ◆ 老人クラブへの支援

子どもたちのために

2,831,000円(9.5%)

- ◆ 子育て支援サロン事業
- ◆ 子ども会への支援
- ◆ 保育団体等への支援

障がいのある方のために

2,049,000円(7.0%)

- ◆ おもちゃ図書館事業
- ◆ 障がい者団体への支援

歳末たすけあいに

572,749円(2.0%)

- ◆ 福祉のつどいの開催
- ◆ 合同クリスマス会の開催 ※2

共同募金運動推進のために

1,291,000円(4.4%)

- ◆ 共同募金運動推進活動

県全域の福祉推進のために

5,826,000円(19.7%)

- ◆ 社会福祉施設の整備
- ◆ 社会福祉団体の事業
- ◆ 募金運動推進活動
- ◆ 災害等準備金

地域福祉推進のために

13,073,067円(44.2%)

- ◆ 地域福祉フォーラムの開催
- ◆ 福祉映画会の開催
- ◆ 福祉電話事業
- ◆ 地区社会福祉協議会(モデル事業 ※3)への支援
- ◆ 広報啓発事業(社協だよりの発刊、情報誌「はるる」への掲載)
- ◆ ボランティア団体への支援

- ※1 地域住民の協力により実施する、見守り活動及び軽易な日常生活支援
- ※2 市内の障がい者施設の利用者等とボランティアとのふれあいを深める交流会
- ※3 地域住民が相互に交流し、地域福祉への関心を高めることを目的とした事業



古本バザール

10月19日(土)・20日(日)に開催の春日井まつりに出店します!!

古本の寄附受付中

※汚破損本、辞書、百科事典、雑誌は受付していません。

古本の
受付場所

10月11日(金)まで

市内の郵便局(簡易郵便局を除く)
市内の東春信用金庫各支店
東海労働金庫 春日井支店
第一希望の家(王子町)
第二希望の家(岩成台)
子どもの家(※西部・牛山・
玉川を除く)
福祉作業所(浅山町)

※土日祝日を除きます。

10月13日(日)まで

総合福祉センター(浅山町)
介護サービスセンター(中切町)
福祉の里レインボープラザ(神屋町)

※介護サービスセンター、福祉の里レインボープラザは、
休館日(月曜日)を除く。

※午前8時30分から午後5時までにお持ちください。

古本の販売

※マイバッグの持参にご協力ください。

販売日:10月19日(土)・20日(日)

午前10時から午後4時まで

※19日は、午前10時から午前11時までで入場制限あり。午前9時30分から市役所市民サロンで整理券を配布します。)

会場:市役所市民サロン

※営利目的の購入はご遠慮ください。

売上金全額が共同募金への
寄附となります。

本の仕分けボランティア募集中

10月10日(木)から10月11日(金)まで、10月15日(火)から10月18日(金)までの間

★ご都合のよい日にお手伝いください★ 総合福祉センター・市役所市民サロン

【申込期間】10月9日(水)までに春日井市共同募金委員会(☎84-4199)へお電話ください。

古本販売ボランティア募集中

10月19日(土)、20日(日)

市役所市民サロン

【申込期間】10月9日(水)までに春日井市共同募金委員会(☎84-4199)へお電話ください。

申し込み
問い合わせ

春日井市共同募金委員会

春日井市浅山町1-2-61(市社会福祉協議会内) ☎84-4199 FAX 84-3933

考えてみよう!

ちいさ

ふ

だんの

く

らしの

し

あわせ

本会では、「人と人が助け合う、優しいところと温かい思いやりのあるまちづくり」を目指し、地域福祉活動の拠点、人材等の基盤作りを推進しています。

そして、ボランティアや地区社会福祉協議会など多くの方が、地域住民みなさんの「ふだんのくらしのしあわせ」のために、さまざまな取り組みを行っています。



地域福祉ってなあに??

誰もが住みなれた家庭や地域で安全・安心にいきいきと暮らしていくため、住民や公私の社会福祉関係者が協力して地域にある福祉課題の解決を図る取り組みです。

ボランティアセンター
マスコットキャラクター
ぼらら

ちょっとお助けサービス

ご近所付き合いの延長線上として、協力者の力で日常生活のちょっとした困りごとを解決するサービスです。電球の交換や季節家電の出し入れ、すだれの取り付けなどのお手伝いをしています。

「困った時は
お互いさま」という
気持ちで活動
しているよ!



協力者のコメント

友達に誘われて協力者に登録しました。簡単な内容で活動でき、利用者から「ありがとう、助かったわ」とお礼を言われると、少しは役にたったかなと嬉しく思います。



ボランティア活動

スマートマインド



視覚障がい者を中心としたメンバーで活動をしています。小中学校等で視覚障がいの講話や、視覚障がい者を対象にiphone操作のサポートなどを行っています。

Q1. 活動のきっかけは?やってみてどうだった?

「福祉体験学習で視覚障がいの講話をしてみないか」という話をいただいたことがきっかけで、活動を始めました。学校では、障がいの程度も、性格も、生活環境も一人ひとり違うということを伝えていきます。活動を行う事で、私もたくさんの生徒さんたちに励まされ、この経験は私の自慢で一生の宝物になりました。

Q2. ボランティア活動をしてみたい方へ一言!

まずは、自分が楽しいと思えるボランティア活動を探してください。する側もされる側も楽しいと感じられることが大切だと思っています。

ボランティアグループに
インタビューしたよ!



はる風マジック・ハーモニー

Q1. 活動のきっかけは?やってみてどうだった?

1人で器楽演奏の活動をした施設から、「楽しかったよ!」「また来てね!」の言葉をもらって嬉しかったことがきっかけで、グループを立ち上げました。多くの施設や子ども会などで、一緒に大きな声で歌ったり踊ったりしていただき、皆さんの笑顔で私も元気になります。

Q2. ボランティア活動をしてみたい方へ一言!

どんな扉も開けてみないと中が分からないように、始めの一步を踏み出してこそ、活動の喜びや楽しさが分かります。自分は何もできないと思うのではなく、まず外に出て好きなことから始めてみましょう!



福祉施設や子どもの家などで、歌やマジックの披露をし、参加者と交流しています。

福祉のこころを育む 取り組み

青少年ボランティアスクール

小学5年生から高校生までを対象に、福祉施設や公共施設などでボランティアについて学び体験する青少年ボランティアスクールを開催しました。今年度は、26人の参加者が、それぞれ選んだ体験先で延べ61回の活動を行いました。

学校や家ではできない
体験ができたね!



介護老人保健施設メディコ春日井での夏祭りのお手伝いも楽しかったね!



植物園で花がら摘みなどを行いました。(パセリクラブ)



中部大学春日丘高等学校インターアクトクラブのメンバーに教えてもらい、折り紙を通して施設利用者さんと交流をしたよ!



高齢者施設で、利用者さんとの交流や、洗濯物たたみなどのお手伝いをしました。(スマイルの会)



児童センターでの読み聞かせも上手にできたね!

参加者の感想

- ✦ スクールで友達ができて楽しかった!
- ✦ いろいろな人と出会うことができた!
- ✦ 最初は緊張したけれど、笑顔で利用者さんと話すことができた!

福祉体験学習

学校

市内の小中高等学校で、おもいやる心を学ぶ取り組みをボランティアや障がい者が講師となって行っています。



たくさんの
学校で
行われるよ!



車椅子体験講師のコメント

車椅子利用者として講話を行い、実際に車椅子に乗ったり、介助の体験をしてもらっています。子どもたちから「楽しかった」「大変だと思った」など様々な意見や感想をもらいます。この体験を通して障がいのことを少しでも理解してもらえたらと思っています。

福祉学習型 モデル事業

地区社会福祉協議会

このような
取り組みが
たくさん増えると
いいね!



地区社会福祉協議会では、防災学習や福祉講演会、福祉体験など、福祉について学ぶ事業を地域で行っています。

平成30年度は、12地区で行われ、たくさんの市民の方が参加されました。



↑浅山・梅ヶ坪地区社会福祉協議会 車椅子体験の様子



↑東野地区社会福祉協議会 防災すどろくの様子



問い合わせ
地域活動支援課 ☎ 85-4321

権利擁護サポーター養成講座

皆さんの周りに、このような悩みを抱えている方はいませんか？

認知症があり、
介護サービスを利用したいが、
契約ができない



私たち親が
いなくなった後、
知的障がいのある子どもの
将来が心配



離れて暮らしている
認知症の親の
お金の管理が心配

悪徳業者が
訪問してきたときに、
契約してしまい
そうで心配



当講座は、判断能力が低下した方でも住み慣れた地域で安心して暮らせるように、権利擁護に関する知識を有し、支援が必要な方の早期発見及び見守りなどをする権利擁護サポーターを養成するものです。

今後のために知識をつけておきたい！誰もが安心して暮らすことができる地域づくりに貢献したい！など興味がある方はぜひご参加ください。

日程及び内容

令和元年11月5日(火)

権利擁護の制度について・消費者被害について

令和元年11月12日(火)

高齢者を支える仕組みについて・認知症の理解について

令和元年11月19日(火)

対人援助の基礎について・意思決定支援について

令和元年11月26日(火)

障がい者を支える仕組みについて・障がいの理解について

令和元年12月10日(火)

成年後見制度について・市民後見人について

時間

午後1時30分～午後4時30分

会場

春日井市総合福祉センター 小ホール

対象

春日井市内在住又は在勤で成年後見制度など
権利擁護に関心のある方

受講無料

※申込は

10/18(金)まで

申し込み
問い合わせ

社会福祉法人春日井市社会福祉協議会 福祉サービス推進課
高齢者・障がい者権利擁護センター

☎ 82-9232 FAX 84-3933

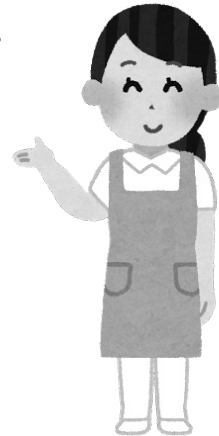
にこにこヘルパー募集中!

日常生活に援助が必要な方に対して、家事を援助する有償活動です。

◆活動条件 ヘルパー資格の有無、性別、年齢は問いません。
どなたでも大歓迎です!!

◆活動報酬 1時間ごと600円

◆活動内容 買物、洗濯、掃除、調理などの援助、散歩やお買物の同行、話し相手、徒歩での保育園の送り迎え、草取り、窓ふきなどのうち、得意な作業で援助をしていただきます。



問い合わせ 福祉サービス推進課 ☎ 84-7219

社会福祉法人設立40周年記念事業

ストリートピアノ in SATO

グランドピアノを自由に弾いてください!

事前の予約は不要です。

期間 令和元年10月15(火)から令和2年3月31日(火)まで

時間 午後5時から午後9時30分まで
(休館日、イベント開催時は除く)

場所 春日井市福祉の里レインボープラザ

問い合わせ
福祉の里レインボープラザ ☎ 88-7007



社会福祉協議会への
御寄附
ありがとうございました。

(令和元年6月~8月)

- ・匿名2件
- ・春日井市身体障害者福祉協会
- ・愛知県小商業協同組合春日井支部
- ・名古屋ヤクルト販売株式会社
- ・一般財団法人
住友理工あったか基金
(順不同・敬称略)

社会福祉法人設立40周年記念事業

第39回 福祉のつどい

障がいの有無に関係なく、誰もが安心して楽しむことのできるつどいです。
模擬店やアトラクション、そば打ち体験など、盛りだくさんの企画を用意しています。
是非、お越しください。

令和元年11月9日(土) 午前9時30分～午後3時 ※小雨決行
総合福祉センター・福祉文化体育館



※写真は昨年度のものです

第39回 福祉のつどい

ボランティア募集

～福祉のつどい当日の運営スタッフとして参加しませんか～

- 🗨️ **対象者:** 市内在住もしくは在勤・在学の方 (中学生以上)
- 🗨️ **活動時間:** ①午前9時～午後3時
②午前9時30分～午後0時30分
③午後0時30分～午後3時
- 🗨️ **活動内容:** 模擬店の販売品の陳列、アトラクションの手伝い、会場清掃 など
- 🗨️ **申込方法:** 電話又はFAXで、住所、氏名、年齢、電話番号をお伝えください。
- 🗨️ **申込期限:** 10月25日(金)まで
- 🗨️ **申込み・問い合わせ:** 地域活動支援課
☎ 85-4321 FAX 86-3156



フリーマーケット出店者募集

- 🗨️ **出店日時:** 11月9日(土) 午前10時～午後3時
- 🗨️ **出店場所:** 福祉文化体育館
- 🗨️ **募集店数:** 20区画 (1区画:縦2.5m×横2.5m)
- 🗨️ **出店料:** 500円 (共同募金委員会へ寄附させていただきます。)
- 🗨️ **出店資格:** 18歳以上の個人又は団体で、販売を生業としていない春日井市在住の方
- 🗨️ **申込方法:** 申込書をFAX、郵送又は直接持参
- 🗨️ **申込期限:** 10月18日(金) 必着
- 🗨️ **申込み・問い合わせ:** 総務管理課
☎ 84-1011 FAX 84-6397
※詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.haruyafuku.or.jp>

